

使用前の準備と点検

燃料とオイルの供給（写真5参照）

ガソリン・タンク“A”にはガソリン、オイルタンク“B”にはエンジン・オイルを入れて下さい。
オイルは、ベスパ・ペンゾイル・モーターサイクル・オイル又は、良質の2サイクル・エンジン・オイル
を使用して下さい。また、オイル・ゲージ“S”に注意し、オイルが少なくなったら、忘れずにオイルを
補給して下さい。（オイルが少なくなるとオイル・ゲージに表示が出ます。）

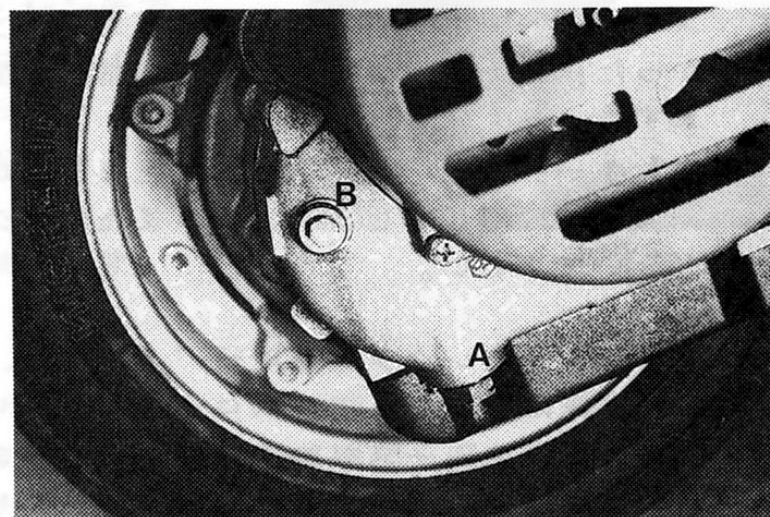
【注意】最初の300kmの走行が終わるまでは、1%のオイルとガソリンの混合燃料（ガソリン1ℓに対しオイル
10cc）を使用して下さい。これによりオイルの潤滑が確実にできます。

トランスミッション・オイルのチェック

クランク・ケースの“OLIO”マークのボルト（写真7, B）
をはずし、車を平地に置いた状態でオイルが穴の入口に
まで充分に入っているかをチェックして下さい。不足し
ていたら、指定のオイルを追加して下さい。

タイヤ空気圧のチェック

前輪1.25kg/cm²、後輪2.5kg/cm²の空気圧を確かめて下
さい。空気圧は使用前のタイヤの温度が低い時にチェッ
クして下さい。



【写真7】